

# 来週の「売り物記事」はこれ



2018年1月19日号

毎日新聞東京本社 編集局・販促宣伝部

## 「東尋坊のちょっと待ておじさん」

21日（日）



福井県坂井市にある断崖絶壁の景勝地・東尋坊で、自殺を図ろうと訪れる人を保護する活動が続けられています。2004年から始まり、保護した人は600人以上になります。活動を続けるNPO法人代表の茂幸雄さん(73)＝写真＝は「本当に死にたい人なんていない。



みんな救いの手を待っている」と言います。命を守る最前線に立ち続け、「東尋坊のちょっと待ておじさん」と呼ばれるようになった茂さんの原点と、その活動に迫ります。

筆者は福井支局の大森治幸記者です。写真映像報道センターのスタッフも東尋坊まで行って動画を撮影しており、約20分の力作に仕上がっています。毎日新聞の動画サイトからご覧ください。

## 平昌冬季五輪への芸術団派遣でクローズアップ

### 金正恩氏の「音楽政治」とは

夕刊特集ワイド 22日（月）



核・ミサイル開発を巡り日米と対立を強めている北朝鮮。平和の祭典、オリンピックも利用しようとしているのでしょうか——。韓国で開かれる平昌冬季五輪に、同国は大規模な芸術団を派遣するといわれています。着飾った女性たちが体制礼賛の楽曲を演奏したり、歌ったりする楽団は、北朝鮮のイメージアップに利用されてきました。その背後にある金正恩委員長＝写真＝の真の狙いとは何か。さまざまな資料や秘話から徹底分析します。

## バイオエコノミー

環境面 24日（水）

24日（水）の環境面は、欧州で広がりつつある「バイオエコノミー」を紹介します。石油などの化石燃料に依存した経済活動が、地球温暖化や環境汚染を引き起こしています。化石燃料に代わって森林などの生物資源から商品を作り出し、持続可能な社会を目指そうという考え方がバイオエコノミーです。産声を上げたばかりの運動の最先端を北欧フィンランドで取材しました。



## 長寿リスク社会

くらしナビA面 25日（木）



介護保険制度で、事業者を支払われる「介護報酬」改定の骨格を定めた国の審議会の報告書がまとまりました。1日1回以上、食事準備など「生活援助サービス」を利用する人を見つけ、妥当性を会議にかけると定められました。費用削減を求める財務省の要求に従ったものです。利用する人は認知症の独居や老夫婦がほとんどで「制限されれば生きていけない」と悲鳴が上がっています。

## ユニバーサルデザインとは

くらしナビA面 27日(土)

社会の多様化や東京五輪・パラリンピック開催で、高齢者や障害者を含む多くの人使いやすい製品やサービス「ユニバーサルデザイン」が注目されています。特定の人たちに配慮するバリアフリーと違い、すべての人が使いやすいことを目指しています。民間団体による「ユニバーサルマナー検定」も実施されています。どんな商品やサービスがあるのでしょうか。



## 家庭で作る薬膳料理

くらしナビA面 24日(水)



薬膳料理を家庭で作るとなると、漢方の食材が手に入りにくいいため、難しい印象があります。しかし、一定の健康効果が表示されている特定保健用食品(トクホ)や機能表示食品を活用すれば、家庭で日本的な薬膳料理が手軽に作れると、日本薬膳学会が提案しています。主食、おかずとも楽しく健康な食事ができます。具体的な作り方を専門家に教わりました。

## 晴れの舞台をつかむ学校は？

### センバツ選考委員会

一面、スポーツ面など 27日(土)

「第90回記念選抜高校野球大会」の選考委員会が26日午前9時から、毎日新聞大阪本社で開かれます。今回は記念大会のため、出場校は前回よりも4校多く、地区別選出校33校に21世紀枠3校を加えた計36校。地区別の内訳は▽北海道1▽東北3▽関東・東京6▽東海3▽北信越3▽近畿6▽中国3▽四国4▽九州4です。3月23日の開会式で阪神甲子園球場を行進する学校はどこになるでしょう。出場が決まった学校の喜びの声を全国からお届けします。



## 禁煙治療のいま

医療・福祉面 24日(水)



新年が始まり、「今年こそは禁煙を」と取り組む人もいるのではないのでしょうか。国レベルで、他人のたばこの煙を吸わされる受動喫煙の対策強化が議論されているほか、病気の予防や医療費抑制の観点からも、禁煙への関心が高まっています。保険適用で受けられる禁煙治療に加え、スマートフォンのアプリなどを活用し禁煙を支援しようという新しい動きも出ています。